

## 議事録

1. 件名：「令和 5 年度 静的機器等の衝撃応答試験に係る組合せ解析」に係る打合せ（第 4 回）
2. 日時： 令和 6 年 2 月 14 日(水) 10:15～12:00
3. 場所： 原子力規制庁 18 階会議室
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
川内技術計画専門職、永井技術研究調査官、高松技術参与、石田技術参与、吉村技術参与  
  
日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社  
原子力技術部 ユニットリーダー主任技師 他2名
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、令和 5 年度から東京電機大学及び日本原子力研究開発機構との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究(その2)」を実施している。この共同研究の一環として、当研究部門では日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和 5 年度 静的機器等の衝撃応答試験に係る組合せ解析」事業を実施している。  
今回は、当事業に係る第4回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
  - ① 日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、試験体内蔵機器の解析モデルに適用する構造減衰のパラメータスタディ結果について説明を受けた。
  - ② 一部の要素をシェル要素からはり要素に変更した解析モデルによる解析結果について説明を受け、要素を変更しても概ね同様の応答が得られることを確認した。
  - ③ 成果報告書の取りまとめ方針について説明を受けた。
  - ④ 次回の打合せを令和 6 年 3 月に実施することとした。
6. その他  
特になし